

こんにちは!

横浜市議員・自民党 [リポートNO.25]

# こしいしかつ子

—働く女性・母親の目線で地域の課題を市政に届けます—



平成26年夏

発行元：輿石且子政務活動事務所 横浜市栄区桂町325-1-103B TEL:045-443-8166 FAX:045-443-8167

防災・減災

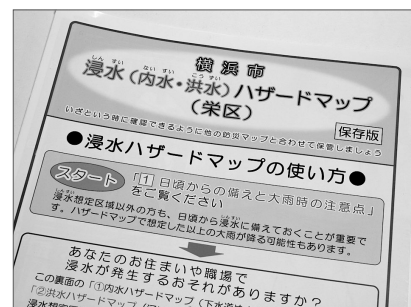
## 災害想定は自治体の境界を越えた連携を！

▶今年、新しく「<sup>ないすい</sup>浸水(内水・洪水)ハザードマップ栄区版」が発行されました。水害の際、河川から溢れる洪水と下水から漏れ出る内水の危険をひとつの地図上に表したもので、住民目線で、避難の想定がしやすく工夫されたものです。

▶ところが残念なことに、このハザードマップは栄区版ということで、区界でキッチリ図面が切れています。例えば、笠間と鎌倉市の境界を流れる砂押川に関する情報は表記されていませんし、鎌倉市側を流れる支流も載っていません。▶区の境とは関係なく影響する水害(災害)の危険を想定し、被害最小化をめざした自治体の枠を越えて連携する仕組みをつくるため、私も被害想定の基本情報を出す神奈川県、神奈川県横浜川崎治水事務所、鎌倉市などに連絡を取っています。神奈川県など広域の課題解決を担う自治体と、個々の市区町村同士の身近な連携を深めることが真の安心安全をつくります。▶栄区は横浜市に属す区の中で、湘南圏にも接していることが特徴です。災害想定にもこの視点を欠かさず取り組むよう求めていきます。

▶「浸水(内水・洪水)ハザードマップ栄区版」については栄区役所までお問合せ下さい。

タウンニュース栄区版平成26年7月3日版に掲載された記事より許可を得て転載、一部改訂  
<http://www.townnews.co.jp/0109/2014/07/03/242396.html>



浸水(内水・洪水)ハザードマップ栄区版



このあたり砂押川

都市計画

## 進む大船駅北第二地区開発



大船駅北口バスターミナル

▶大船駅北第二地区開発に関するご報告は、この「こしいしかつ子リポート」でも度々とりあげてきました。▶平成26年2月都市計画決定の後、地権者の方々の意向はもとより、完成後には利用者となる私たち自身の視点がしっかり活かされ、災害時には帰宅困難者の一時避難場所としての活用を想定するなど、よりよい街づくりとしての対応を求めています。▶開発準備組合の事務局として携わる住宅供給公社と横浜市都市整備局、道路局等に対して、栄区選出の議員団として情報を共有できるよう、必要に応じて超党派による活動も視野に入れてまいります。▶今後とも当事者の皆様の意向を最優先としながら、要望書の作成など住民目線の関わりを続けてまいります。

### フラワーセンター存続の危機!?

▶大船フラワーセンターの存続に関する議論が行われています。▶鎌倉市に所在するため横浜市議会が直接関わることはありませんが▶私自身小さい頃から何度も足を運んだ懐かしい場所なので、存続に必要なことは具体的に取り組みたいと思います。この件に関して県議会で取り上げ質問した柳下剛県議会議員(自民党緑区)や女性議員として日頃から交流の深い新井絹世県議会議員(自民党磯子区)に県の対応を確認したところ、まず鎌倉市へ移譲を検討/財政状況等から困難、しかし植物園という施設の重要性は鎌倉市も認識、存続を願う。▶今後は全国でも例が少ない「植物園の民間運営」を調査し継続の道を探るとのことでした。



こしいしかつ子プロフィール ●昭和43年(1968)栄区上郷町生まれ。さかえ福祉まごころの会理事長。現代美術ギャラリー代表、議員秘書、環境健康学トランスレーター(千葉大学NPO次世代環境健康学認定)として環境・医療の講演活動、福祉、長唄名取として日本の伝統文化継承、国際交流活動などを経験し、平成23年横浜市議員に当選。平成26年度横浜市会「健康福祉・病院経営委員会委員」「減災対策推進特別委員会副委員長」  
こしいしかつ子HP <http://www.koshiishikatsuko.jp/> Eメール [katsuko.koshiishi@gmail.com](mailto:katsuko.koshiishi@gmail.com) Facebook [輿石且子] で検索、友達申請お願いします



今回も文章イッパイですがぜひ読んでください

HP <http://www.koshiishikatsuko.jp/> Eメール [katsuko.koshiishi@gmail.com](mailto:katsuko.koshiishi@gmail.com) Facebook [奥石且子] で検索, 友達申請をお願いします

## 医療 子宮頸がんワクチン ~まず目の前のひとりの救済を進めながら~

▶子宮頸がんワクチンを接種した後に様々な異常が現れて苦しんでいる方々が全国にいらっしゃいます。接種後の副反応被害であるとして全国被害者連絡会やその神奈川支部も設立されました。▶会への被害相談は750件以上になり、被害者登録は180名、横浜市内でも19名が登録しています。

▶私はこのレポートでも繰り返しお伝えし、横浜市会においては市議員として初めて正式にこの問題を質問として取り上げて、以後も継続して取り組んでいます。▶被害者との直接のやり取りはもとより、厚生労働省赤石政務官等にも面会して現状を伝え、一歩でも課題解決に近づくよう力を注ぎました。▶厚生労働省ではワクチン接種と被害症状の因果関係が立証できないとして、被害者の救済も実態調査も行わず、症状を「心因性によるもの」とした曖昧な中間報告をしています。▶被害者の症状は、金槌で殴られるような頭痛や全身の激痛、何時間も続く激しい不随意運動、親の顔もわからないという程の記憶障害、歩行困難、視力低下、等々軽度なものから重度なものまでとても複雑です。接種から発症までの時間も様々で、1年以上経過してからという方もいます。▶行政は市民の健康と幸福を実現するための努力を積み重ねて行かねばなりません。しかし一方で「健康だからこそ受けた予防接種」によってこのような健康被害が生じてしまうことも、現実として受け止め、真に健康と幸福の実現を支えていくべきでもあります。▶予防接種は国の方針に従い市町村が自治事務として実施します。

横浜市は実施自治体として、できることを検討し独自であっても対応するべきであると私は繰り返し訴えました。



奥石 且子 委員  
自由民主党 栄区

▶そして本年5月には横浜市独自の被害者支援策が実現しました。解決への一歩として評価できると思います。▶子宮頸がんワクチンは小学校6年生から高校1年生の女子を接種対象としているので、患者のほとんどが学生です。将来に大きな夢を描いていた女の子たちの苦しむ姿と、それを支えるご家族の心臓を慮ると、行政や議会の責任の重さを痛感します。

▶まず目の前のひとりひとりの救済を進めながら、次になぜ

このような悲劇が起こってしまうのか、根本的な解決に向かうことも重要ではないでしょうか。

▶予防接種をとりまく問題はとても広く、多方面への影響を踏まえながら因果関係を紐解いていかなければなりません。予防接種行政には、医療・研究機関、製造製薬メーカー、販売会社、接種実施機関、市町村など多くの関係団体が関わります。▶国民の健康をいかに創造すべきか、大局的な議論とともに、各々の現場において現実をどのように受けとめ柔軟に施策に反映させていくべきなのか、皆様とともに模索し微力を尽くしたいと思います。

### 障害者 障害者アートの最高峰たれ 文化芸術 ヨコハマ・パラトリエンナーレ開催!

▶今年8月、みなとみらい地区と横浜市内各所で、3年に1度の国際現代アート展「ヨコハマ・トリエンナーレ2014」が開かれ、これにあわせて障害者アートのイベント「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」も開催されます。▶障害を受け入れ乗り越えることは、先天的・後天的を問わず大きな困難があると思います。▶スポーツへの挑戦が障害者と家族・周囲の人々を支えるように、文化芸術分野にも「障害者アートの祭典」が必要だと私は考えてきました。▶それでも今回のヨコハマ・パラトリエンナーレでは、芸術の現場に障害者が直接関われるイベントがまだまだ少ないと感じています。▶ヨコハマ・パラトリエンナーレが障害者アートの最高峰として発展し、日本各地の障害者が当事者としてもっとパラトリエンナーレに関わることができるように働きかけを続け、参加者の才能が輝き合う祭典となるよう横浜市に要望していきます。

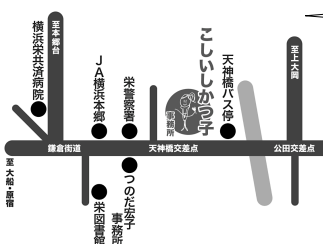
▶ところで東京オリンピック/パラリンピック開催の2020年は、偶然にもヨコハマ・トリエンナーレ/パラトリエンナーレの開催年でもあるのです。▶世界の注目を集める東京五輪と障害者アートの最高峰をめざすヨコハマ・パラトリエンナーレが、時を同じく日本で開催されることはとても貴重で幸運なことと感じます。▶誰もが障害を負っても前向きに生きられる社会づくりの助けになれば幸いです皆様にもぜひお力添えを！今年のヨコハマ・パラトリエンナーレに注目してください。

## かつ子プロジェクト いろいろ参加者募集中!

事務所までお問合せください (045-443-8166)

事務所開設のお知らせ

### こしいしかつ子事務所



節約をかけた声にがんばってききましたが早々の暑さに事務所のクーラーを入れ始めました。涼みがてらお立ち寄りください!

天神橋バス停すぐそば  
〒247-0005  
横浜市栄区桂325-1-103B  
TEL: 045-443-8166  
FAX: 045-443-8167

### 栄区を満喫しながらミニ集会! タウンミーティング

- 第2(木)午前10時~
- 第4(水)午後6時~
- 次回開催場所は事務所まで

栄区内のあちこのお店で開催中!  
どなたでも参加いただけます。



### 徘徊の心配を軽減 連絡先シール

連絡先	氏名 (田姓)
	自宅
	電話 家人が不在の場合
	住所 横浜市栄区

栄区でも衣類に貼る連絡先シールの活用が始まりました。関係機関が連携して徘徊中の方を早く見つけて保護させていただくためのものです。ご理解・ご活用をお願いします。

▶▶▶ボランティア募集 タウンミーティングを主催して下さる方、ポスティングやポスター貼り...ご協力いただける方はぜひ事務所 045-443-8166 までご連絡ください!